

3 町内会からの要望事項及び回答(担当部順)

※再掲欄に★印があるもの・・・複数部にまたがる要望事項で、再掲したもの

再掲	記号	要望番号	要望事項	取組状況等	反映区分	担当部課
	市	1	<p>【市から住民への周知文書等について】 すずらん町内会</p> <p>すずらん町内会では、町内会住民にお知らせすべき事項については、定期発行している広報誌を利用して掲載記事は、主に町内会や地域の行事予定や注意事項等となっています。</p> <p>ところで、市の担当部署や各種団体等から、町内会宛に各種文書等が届きます。</p> <p>その中には、地域住民に周知をお願いする文書や回覧用リーフレット、イベント案内等のポスターなどもあります。</p> <p>周知すべき文書等の処理として、ポスターについては、地域内唯一のホームセンターに掲示方を依頼していますが、回覧用リーフレットについては、現在、すずらん町内会では回覧を行っていないため、回覧をせず、一般文書等と同様に、広報誌に内容を要約して掲載して周知するようにしています。</p> <p>しかし、広報誌の紙面の制約もあるため、簡潔に要約したとしても全てを掲載することができず、また、中には、広報誌への掲載が間に合わないものもあり、役員会で報告し、役員だけで内容を共有するに留まり、結果、住民に知らしめることなく、終わっている文書等もあるのが実情です。</p> <p>(次ページへ)</p>	<p>【ミーティング開催時回答】</p> <p>市からの町内会への周知文書等につきましては、発送数が多いことや、各町内会により周知方法が異なる中で、大変御負担をお掛けしているものと認識しております。</p> <p>今後におきましては、市役所内部において配布物に対する町内会の現状認識を一つにするべく情報を共有し、国等の制度改正など広く住民に周知すべき通知等については、広報とまこまいへの掲載による周知や、それ以外の文書についても効率的な周知方法の在り方を考えていくことなど、町内会の負担軽減につながる周知方法の改善について検討してまいります。</p> <p>(次ページへ)</p>	B	市民生活部 市民生活課

再掲	記号	要望番号	要望事項	取組状況等	反映区分	担当部課
	市	4	<p>【市内に存在する空き家対策について(新規)】 沼ノ端中央町内会</p> <p>30年3月15日の道新に今後の市の空き家対策の検討を進める旨の報道がありました。 沼ノ端地区(中央・東開)でも近年、空き家が目立ちはじめました。検討された市の対応をお知らせください。</p>	<p>本市では、現在、空家等に関する施策を総合的かつ計画的に実施し、安心・安全に暮らせるまちづくりを推進することを目的として、苫小牧市空家等対策計画の策定作業を行っており、今年度中の策定を予定しております。</p> <p>今後におきましては、本計画に基づいた空き家対策の推進を図ってまいります。</p>	A	市民生活部 市民生活課
	市	5	<p>【町内会活動に参加しやすい環境整備に係る企業等への協力要請について】 花園町内会</p> <p>現在、「地域における献身」を掲げて活動している企業、団体等があると聞いております。 仕事の都合などで町内会活動に参加したくてもできない人のために、市から企業等に従業員が町内会活動に参加しやすい環境を整えるよう協力要請をお願いしたい。</p>	<p>市民生活部では、今年度一部の市内企業を訪問し、企業の従業員に対し、町内会への加入や町内会活動への積極的な参加などにつきまして、協力要請を行っており、今後も継続して実施する予定となっています。</p> <p>各企業において、それぞれ職場環境の事情は異なるものと考えておりますが、今後、こうした企業訪問の際や企業関係者とお会いできる様々な機会を通して、可能な範囲における町内会活動に参加しやすい職場環境の整備についても、働き掛けを行ってまいります。</p>	B	市民生活部 市民生活課
	市	6	<p>【従業員への町内会への加入指導と企業の認定制度の創設について】 花園町内会</p> <p>各企業が従業員に対して町内会に加入するように指導することを市からお願いしてほしい。 また、会社及び従業員が町内会行事に積極的に協力している場合、従業員の町内会加入率が高い場合等について、地域貢献の高い企業として市が認定し、公表することにより、従業員にとって町内会に参加しやすい環境を整備する制度を創設してほしい。</p>	<p>市としましては、市民・企業市民に対する町内会活動への理解を深める取組は重要であると認識をしており、企業訪問等の際には町内会への加入促進も含め、働き掛けを行ってまいりたいと考えております。</p> <p>また、今年度から協働・男女平等参画室で市内の企業等を対象に、ワークライフバランス等の優れた取組を実施している企業を表彰する制度を設けており、表彰の対象取組の一つとして「ボランティア、PTA、町内会などの社会的活動への参加支援」など従業員の仕事以外の充実に関する取組がございますので、併せてこの制度についても周知してまいりたいと考えております。</p>	B	市民生活部 市民生活課

再掲	記号	要望番号	要望事項	取組状況等	反映区分	担当部課
	市	7	<p>【私有地にフェンスが張られ道が使えない】 二区町内会</p> <p>錦町1丁目4番地19、20号の私有地に最近フェンスが張られ、長年生活道路として使っていた道が使えなくなり地域住民が大変不便しております。また、それによって緊急避難時にも通り抜けできず、防犯上大変危険です。行政の方から指導して頂くわけにはいかないでしょうか。よろしくお願い致します。</p>	<p>私有地の利用に関しましては、違法性等が無ければ行政による指導等を行うことは難しいことから、地域におかれましては、現状の中でより有効的な避難経路を確認いただきますようお願いいたします。</p>	E	市民生活部 危機管理室
	市	8	<p>【災害時の対応について】 有珠の沢町内会</p> <p>1、町内会への連絡方法(自主防災組織連合会の活用) 2、避難所開設の有無 3、食料・飲料水等の確保状況</p> <p>以上について回答していただきたい。</p>	<p>【ミーティング開催時回答】</p> <p>1 土砂災害など事前に避難情報を出し、避難所を開設する場合につきましては、該当する町内会に前もって連絡を行っておりますが、今回の震災につきましては、全市を対象に自主避難としておりますことから、町内会への直接連絡ではなく、防災ラジオや防災メール、市のホームページでの周知を行うほか、広報車なども活用し広く周知を行ったところでございます。 また、自主防災組織連合会の活用につきましては、災害時の道路情報や被害状況など共有が必要な場合に連携を図ってまいります。</p> <p>2 避難所開設につきましては、市内の全小中学校と高校・大学合わせて48か所を開設しました。</p> <p>3 市では白米16,000食、飲料水500mlを10,000本を確保したほか、物資の供給等に関する応援協定を締結している企業等からも食料等の提供を受けており、今回の震災により避難された方への提供分については十分確保できた状況でございます。 (次ページへ)</p>	E	市民生活部 危機管理室

再掲	記号	要望番号	要望事項	取組状況等	反映区分	担当部課
★	市 教	9 5	<p>【指定避難施設トイレの洋式化について】 川沿町町内会</p> <p>近時の西日本豪雨などにより、多くの人が避難所生活を余儀なくされています。特に、高齢の方々は和式トイレの使用に苦勞されているものと推察されます。当地域の避難所、泉野小学校も洋式トイレの数が少ないと思われま。市全体として計画的に洋式化が進められていると思ひますが、避難施設の洋式トイレの増設をお願いしませ。</p>	<p>市では、指定避難所におけるトイレ対策として、災害用トイレ(簡易トイレ)の備蓄や、企業等の応援で仮設トイレを速やかに設置できる体制整備を進めており、いずれの場合も避難された方の利便性を考慮して、洋式タイプのトイレを優先してあります。</p> <p>また、市内の小・中学校につきましては、計画的にトイレの洋式化を進めており、平成32年度までに全大便器の約8割が洋式トイレとなる計画でございます。なお泉野小学校は平成32年度にトイレ洋式化工事実施する予定となっておりますので、御理解をお願いいたします。</p>	A	<p>教育部 施設課</p> <p>市民生活部 危機管理室</p>
★	市 上	10 1	<p>【樽前山噴火と水道水取水について】 北光町町内会</p> <p>苦小牧市の水道は、樽前山麓に水源を持っている3河川の表流水を原水としています。</p> <p>樽前山噴火の際、風向きによっては水源への降灰が考えられ、水道施設の使用不能に備えて地下水を取水できる施設が3か所備えられているとのこと。</p> <p>噴火時、地下水の水質への影響、施設への被害予想、取水能力等について懸念されることは無いのかご教示ください。</p>	<p>御質問の地下水源は、噴火時における河川への降灰により、原水が取水できなくなることを想定した非常用水源で、取水設備等の施設は全て屋内に設置し、降灰の影響を受けないようになってあります。</p> <p>水質につきましては、噴火時における地下水への影響はないものと考えてありますが、定期的に地下水の水質検査を行っており、水質に異常があれば早期に把握できる体制を整えてあります。</p> <p>取水の能力につきましては、3施設合わせて1日当たり14,000m3の取水が可能で、両浄水場が被害を受けた場合、市民1人当たり1日約80リットルの水道水の供給ができるようになってあります。通常時と比較して少ない水量ではありますが、あくまで非常時において、水道水が無くなることのないように備えた施設となっております。</p>	A	<p>市民生活部 危機管理室</p> <p>上下水道部 水道整備課</p>
	市	11	<p>【住居表示街区案内板の設置について】 新開明野元町町内会</p> <p>当町内会区域内には一か所も設置されていないことから設置してほしい。その際、案内板に「海拔〇メートル、災害時避難場所等」の掲載を要望しませ。</p>	<p>現在、苦小牧市内に設置されている街区案内板については、劣化状況などで優先順位を定めて順次計画的に補修等を実施しているところでありませ。</p> <p>御指摘の箇所の街区案内板については、事前相談もあったことから平成31年度の設置に向けて準備をしているところでありませ。</p> <p>設置に際しては、併せて要望のございました避難場所や海拔(地盤高)も掲載してまいりたいと考えてあります。</p>	B	<p>市民生活部 住民課</p>

再掲	記号	要望番号	要望事項	取組状況等	反映区分	担当部課
	市	12	<p>【信号機設置の件】 スプリングス高丘自治会</p> <p>スプリングス高丘から泉町アッペナイ道線へ出る交差点に信号機の設置を要望致します。</p>	<p>【ミーティング開催時回答】 信号機の設置につきまして、平成30年度も継続して要望しておりますが、状況といたしましては、道内における新設信号機の設置数は年間数基と非常に厳しい状況であり、早期の信号機設置については難しい状況とのごさいますので、当面の安全対策といたしまして注意喚起看板を設置し、安全対策を図ってまいりますので御理解をお願いします。該当箇所は本市の要望項目においても重点箇所の位置付けでございますので、朝夕の時間帯での交通量調査の実施し、そのデータを提出するなど要望の在り方を検討するとともに、北海道市長会や市からの重点要望として交通安全施設整備に対する財源の確保を国、北海道に要望してまいります。</p> <p>今後も信号機設置に向け要望を継続していくとともに、地域と協議しながら市として対応できる安全対策を図ってまいりますので、御理解をお願いいたします。</p> <p>【平成31年3月末時点回答】 <u>平成31年3月13日に苫小牧警察署を介し北海道公安委員会へ要望致しました。</u> <u>関係部と協議しドット線の更新をいたしました。</u></p>	B	市民生活部 安全安心生活課
	市	13	<p>【交通渋滞緩和の件】 スプリングス高丘自治会</p> <p>苫小牧中央インターチェンジ開通後アッペナイ道線より国道276へ出る際にスムーズに交通出来るか心配しています。</p>	<p>中央ICの開通に伴い、国道276号の周辺の接続路線などに含め、今後の動向を注視し、市の関係部局と連携を図り、国や道、苫小牧警察署の関係機関などと交通安全対策について継続的に協議してまいります。</p>	B	市民生活部 安全安心生活課

再掲	記号	要望番号	要望事項	取組状況等	反映区分	担当部課
	市	14	<p>【交通安全施設設置要望について】 矢代町町内会</p> <p>平成28年7月、弥生連合町内会・矢代町町内会・第七区親交会3町内会苦小牧三条通り拡幅工事に伴い、交通量が多くなり、大型店に往来する車両増加もあり、当該交差点の交通事故防止や近隣住民の交通安全確保のため、信号機の設置を要望しております。</p> <p>この件に関し、周辺の会員から高齢者が車の往来の隙間を見て道路を横断する事案が頻繁生じており、交通事故が何時発生するか憂慮しております。手押し信号機の設置について実現できるよう強く関係機関と調整していただきたい。また、当該要望の進捗状況をお知らせください。</p> <p>※マックスバリュー店への買い物客がほとんどです。</p>	<p>【ミーティング開催時回答】</p> <p>弥生町1丁目9番先丁字路の信号機の設置につきましては、平成28年度から継続して要望しておりますが、道内での信号機等設置要望は千件以上に及ぶ中で、設置数は年間数基と非常に限られていること。また当該箇所は東西200メートルにそれぞれ既存信号機があり、道路拡幅時には横断歩道橋の撤去について地域の了解を得ていることなどを踏まえると、新規の信号機設置は非常に厳しい状況であるとの意見をいただいております。</p> <p>市としましては、従前の公安委員会に対する要望を継続しながら、国や道に対し交通安全施設整備に対する財源の確保を市の重点要望として、また他市とも連携しながら全道市長会を通じて北海道に要望してまいります。</p> <p>今後も信号機設置に向け要望を粘り強く継続していくとともに、安全対策として乱横断抑止等の注意喚起看板を設置するなど、現時点で対応可能な対策を図ってまいりますので、地域におきましても、既存の信号機の利用について周知の御協力をお願いいたします。</p> <p>【平成31年3月末時点回答】</p> <p><u>平成31年3月13日に苦小牧警察署を介し北海道公安委員会へ要望いたしました。</u></p> <p><u>乱横断防止対策については、既に注意喚起看板を設置済ですが、更なる対策については、継続して検討してまいります。</u></p>	B	市民生活部 安全安心生活課
					B	

再掲	記号	要望番号	要望事項	取組状況等	反映区分	担当部課
	市	15	<p>【横断歩道の設置について】 美原町内会</p> <p>ときわスケートセンター付近の交差点の北側と、美原町1丁目、3丁目間のときわ中央通を横断する横断歩道の設置について、美原町からときわスケートセンターに行く児童生徒や病院、ショッピングセンター等に通う住民、ときわ町側から美原町のゲートボール場に通う住民は、信号機のない道路を横断せざるを得ない状態となっています。</p> <p>また、美原町1丁目および3丁目はここ2～3年建設ラッシュが続いていますが、この両町の間をときわ中央通を横断する歩道は錦岡東一条通の交差点1か所しかないため、両町間の往来に不便をきたしています。</p> <p>こうした実情から、ときわスケートセンター北側及びときわ中央通を横断する横断歩道を設置されるよう警察署に要望されますようお願いいたします。</p>	<p>【ミーティング開催時回答】 ときわ、美原町地域は近年、住宅の増加に伴う小中学校の児童、生徒数の増や福祉施設の開設など環境の変化が著しく、周辺交差点の交通安全対策の必要性については認識をしており、公安委員会に対し継続して要望しているところでございます。</p> <p>苫小牧警察署によりますと、当該箇所の横断歩道設置の要件として、歩行者が待機できる場所が必要であり、当該交差点の北西及び南東側の歩道改良が必要とのことから、まずは横断歩道設置に必要な歩道の改良について、関係部局と協議してまいります。</p> <p>また、美原1丁目および3丁目両町の横断歩道については、苫小牧警察署と協議した中では「横断歩道の設置だけでは交通事故を誘発する可能性があり危険が高まる」との見解で、今後も横断歩道付信号機での要望をしたいと考えております。</p> <p>道内における信号機の設置件数は年間数基と非常に厳しい状況であり、早期の信号機設置については難しい状況であります。</p> <p>今後も、公安委員会に対し要望を継続するとともに、交通安全施設整備に対する財源の確保を国や道に対する重点要望として、また他市とも連携しながら全道市長会を通じて北海道に要望してまいります。</p> <p>また、注意喚起看板の設置など、市として対応が可能なものは迅速に対応してまいります。</p> <p>【平成31年3月末時点回答】 平成31年3月13日に苫小牧警察署を介し北海道公安</p>	B	市民生活部 安全安心生活課
					B	

再掲	記号	要望番号	要望事項	取組状況等	反映区分	担当部課
	市	16	<p>【ときわ・澄川地区への交番設置について】 澄川西町内会</p> <p>以前から、澄川町地区として交番設置の要望を行っていますが実現に至っておりません。</p> <p>当該地区は、錦岡交番が管轄ですが、近隣の糸井交番を含めて範囲が広く人口も多い地区です。また、国道や道道、近くに西インターがあり、交通量も比較的多い地区です。</p> <p>最近では市内での刑法犯発生件数は横ばいなのですが、両交番で全体の約25%を扱っているとのこと。このような事件や交通事故への迅速な対応など、地域住民の安全安心を確保する上で交番は重要な役割を果たしております。</p> <p>市では、毎年関係機関への積極的な働きかけを行っていることは承知していますが、引き続き、出来るだけ早期に交番設置が実現できるよう働きかけをお願いします。</p>	<p>【ミーティング開催時回答】</p> <p>ときわ・澄川地区の交番設置につきましては、国・道に対し重点要望として提出しているほか、苫小牧警察署、北海道警察本部に対し、毎年市長自ら要望を行うなど強く働き掛けを実施しておりますが、道警として北海道全体の警察署、交番の編成を進めており、限られた人員、予算の中で、新設・移転・統廃合を含め、全道的なバランスに配慮しながら検討していくとの見解を伺っております。市としては、今後も交番新設の早期実現に向けて粘り強く要望を継続してまいります。また、交番設置までの防犯、交通安全対策などにつきましては、地域、警察と協議を進めながら、市で対応可能なものについては、早期実施に努めてまいります。</p> <p>【平成31年3月末時点回答】 <u>平成31年1月30日、苫小牧警察署へ、また、平成31年2月15日に北海道警察本部に要望いたしました。</u></p>	B	市民生活部 安全安心生活課
					B	

再掲	記号	要望 番号	要 望 事 項	取 組 状 況 等	反映 区分	担 当 部 課
	市	17	<p>【交番の設置について(継続)】 ときわ町内会</p> <p>近年、全国的に子どもが犯罪に巻き込まれるなど事件・事故が増えています。</p> <p>毎年この問題を提出しておりますが、いつも回答に進展がありません。地域住民が安全で安心して暮らせるよう引き続き交番の設置をお願い致します。なお、交番の設置が進展しないのであれば、当面の対策として市が通学路や幹線道路に防犯カメラを設置することを望みます。</p>	<p>【ミーティング開催時回答】 ときわ・澄川地区の交番設置につきましては、国・道に対し重点要望として提出しているほか、苫小牧警察署、北海道警察本部に対し、毎年市長自ら要望を行うなど強く働きかけを実施しておりますが、道警として北海道全体の警察署、交番の編成を進めており、限られた人員、予算の中で、新設・移転・統廃合を含め、全道的なバランスに配慮しながら検討していくとの見解を伺っております。市としては、今後も交番新設の早期実現に向けて粘り強く要望を継続してまいります。また、交番設置までの防犯、交通安全対策などにつきましては、地域、警察と協議を進めながら、市で対応可能なものについては、早期実施に努めてまいります。</p> <p>また、防犯カメラの設置につきましては、平成31年度までの5か年計画で設置を進めておりますが、平成32年度からの次期5か年計画を策定する中で、通学路を含む道路等への設置について検討してまいりたいと考えております。</p> <p>【平成31年3月末時点回答】 交番の設置につきましては、平成31年1月30日、苫小牧警察署へ、また、平成31年2月15日に北海道警察本部に要望いたしました。</p>	B	市民生活部 安全安心生活課
					B	

再掲	記号	要望番号	要望事項	取組状況等	反映区分	担当部課
	市	18	<p>【交通信号機設置について(継続)】 ときわ町内会</p> <p>ときわ町3丁目南東角交差点への信号機設置も永年に渡り要望を提出していますが、進展がありません。特に通勤・通学時の交通量増加に伴う危険度が年々増しています。早期の設置を望みます。</p>	<p>【ミーティング開催時回答】 当該地域に係る信号機設置につきましては、重点要望箇所として北海道公安委員会に要望しておりますが、道内における信号機の新設件数は、年間数基と非常に厳しい状況であり、早期の信号機設置については、難しい状況です。また、信号機新設に係る要件としては、時間当たりの交通量が判断材料となることから、朝夕の時間帯における交通量調査を実施するなど、データに基づく要望の在り方についても検討してまいります。</p> <p>当該地域は近年、住宅の増加に伴う小中学校の児童、生徒数の増や福祉施設の開設など環境の変化が著しく、地域課題として安全対策の必要性については、認識しておりますので、従前の公安委員会に対する要望を継続しながら、国や道に対し交通安全施設整備に対する財源の確保を市の重点要望として、また他市とも連携しながら全道市長会を通じて北海道に要望してまいります。</p> <p>また市が対応可能な安全対策については、迅速に対応してまいりますので、御理解をお願いいたします。</p> <p>【平成31年3月末時点回答】 <u>平成31年3月15日に苫小牧警察署を介し北海道公安委員会へ要望いたしました。</u></p>	B	市民生活部 安全安心生活課
					B	

再掲	記号	要望番号	要望事項	取組状況等	反映区分	担当部課
	市	19	<p>【ときわスケートセンター周辺の環境整備について(継続)】 ときわ町内会</p> <p>ときわスケートセンター南西角の交差点を改善も進展していません。この交差点は、信号機がありながら横断歩道が2か所しかなく、ときわ町から美原町3丁目へ行く場合の横断歩道がありません。美原町にはパークゴルフ場や市民斎場などもあることから早期に改善を望みます。</p>	<p>【ミーティング開催時回答】 ときわ、美原町地域は近年、住宅の増加に伴う小中学校の児童、生徒数の増や福祉施設の開設など環境の変化が著しく、周辺交差点の交通安全対策の必要性については認識をしており、公安委員会に対し継続して要望しているところでございます。 苫小牧警察署によりますと、当該箇所の横断歩道設置の要件として、歩行者が待機できる場所が必要であり、当該交差点の北西及び南東側の歩道改良が必要とのことから、まずは横断歩道設置に必要な歩道の改良について関係部局と協議を進めながら、引き続き横断歩道の早期設置を公安委員会に働き掛けてまいります。</p> <p>【平成31年3月末時点回答】 平成31年3月15日に苫小牧警察署を介し北海道公安委員会へ要望いたしました。</p>	B	市民生活部 安全安心生活課
	市	20	<p>【交通安全対策】 日の出三光町内会</p> <p>道道苫小牧環状線から三光町5丁目・6丁目のT字路交差点に東西にまたがる横断歩道を設定してほしい。</p>	<p>【ミーティング開催時回答】 御指摘の箇所については、平成30年度についても、信号機設置で要望をしておりますが、苫小牧警察署と協議した中では「横断歩道の設置だけでは交通事故を誘発する可能性があり危険が高まる」との見解で、今後も横断歩道付信号機での要望としたいと考えております。 また、道内の信号機の設置状況は年間数基と非常に厳しい状況ではありますが、市として、国や道に対し交通安全施設整備に係る財源の確保を重点要望として、また他市とも連携しながら全道市長会を通じて北海道に要望してまいります。 なお、当該箇所の安全対策として、注意喚起看板の設置を考えております。</p> <p>【平成31年3月末時点回答】 平成31年3月13日に苫小牧警察署を介し北海道公安委員会へ要望いたしました。 町内会と協議し、新年度に注意喚起看板を設置いたします。</p>	B	市民生活部 安全安心生活課

再掲	記号	要望番号	要望事項	取組状況等	反映区分	担当部課
	市	21	<p>【日の出町地区の渋滞改善対策について】 日の出三光町内会</p> <p>啓北町・花園町から苫小牧駅北口にアクセスされる市道啓北木場町線から市道緑町日の出町線は朝夕の交通量が増大し渋滞が発生しており、地域住民からは市道に侵入できず苦情が多数寄せられています。 つきましては、下記の改善策を講じられますよう要望いたします。</p> <p>ア、国道36号線の交通信号機のある交差点に至る日の出町1、2丁目の市道を右折車線、直進・左折車線の2車線を確保し、かつ、国道36号交差点に設置の信号機に右折信号機を設置していただきたい。</p> <p>イ、当面の対策として、当該市道から国道36号に交差する間には、十字路交差点が3か所あり、渋滞車両は十字路交差点内に停車していることから、生活道路から当該市道に侵入できない状況にあり、地域住民から町内会に苦情が寄せられていますことから、3か所の十字路交差点に停車しないように促す「交差点前停車の励行」等の看板設置を要望いたします。</p>	<p>【ミーティング開催時回答】 ア、日の出1・2丁目の国道36号の交差点の右折信号機につきましては、平成30年度も継続要望しております。 御要望の右折車線、直進・左折車線の確保につきましては、道路幅員15mの市道日の出三光1号線として、現在、片側1車線を直進・右折・左折が混在した利用状況となっております。 市といたしましては、限られた道路用地内で右折専用レーン設置に向けて必要な調査・検討を進めておりますが、実施に当たり北海道公安委員会の許可が必要となることに加え、右折信号機の設置と合わせた協議が必要でございます。 市として、継続した要望を実施しておりますが、「道内の矢印式信号機を含めた、信号機設置状況は年間数基と非常に厳しい状況であり、早期の設置については厳しい」との警察の見解でありますが、市として、国や道に対し交通安全施設整備に係る財源の確保を重点要望として、また他市とも連携しながら全道市長会を通じて北海道に要望しております。 今後も、道路交通環境の改善に向け、地域の声にお応えできるよう、関係部署と連携を図りながら、引き続き検討を進め、粘り強く矢印式号機の設置要望を継続してまいります。 イ、市として、警察署、町内会と協議し、当該交差点3箇所に注意喚起看板を設置をいたしました。</p> <p>【平成31年3月末時点回答】</p>	B	市民生活部 安全安心生活課

再掲	記号	要望番号	要望事項	取組状況等	反映区分	担当部課
	市	22	<p>【新明町5丁目の下記2ヶ所に横断歩道の設置をお願いします(継続要望)】 新明町町内会</p> <p>新明町の主要道路の通行車輛が最近多くなり、道路を横断する際、高齢者が難儀している状況が多く、高齢者及び町民の交通事故防止の観点からも横断歩道の設置をお願いしたい。</p> <p>①明野西1条通とアツペナイ道線の交点(アツペイ1号橋)(新明町5丁目) ウォーキング等で横断する高齢者や町民が多くなり、通行車輛も最近多く、横断歩道の必要を切望する。</p> <p>②明野西1条通と新明町8条線の交点(新明町4丁目18番と5丁目6番の間) はんのき公園のバス停に行き来する高齢者や子供や町民の横断が多く、又、最近交通車輛が多く横断歩道の必要を切望する。 又、明野中学校より当該道路は、児童生徒の通学路であり、横断歩道の設置を要望いたします。</p>	<p>【ミーティング開催時回答】</p> <p>①アツペナイ道線の丁字路につきましては、警察によりますと、「横断歩道の設置だけでは交通事故を誘発する可能性があり危険が高まる」との見解ですが、地域での必要性について、継続して要望してまいります。</p> <p>②明野西1条と新明町8条の丁字路につきまして、平成30年についても、継続して横断歩道の設置を要望しております。</p> <p>苫小牧警察署からは、当該箇所の信号機の設置については、坂道の道路環境等、設置は厳しいと伺っており、今後につきましても、横断歩道設置で要望してまいります。</p> <p>また、地域と協議し安全対策として、市として対応ができる注意喚起看板の設置を考えております。</p> <p>【平成31年3月末時点回答】 <u>平成31年3月13日に苫小牧警察署を介し北海道公安委員会へ要望いたしました。</u> <u>町内会と協議し、新年度に注意喚起看板を設置いたします。</u></p>	<p>B</p> <p>B</p>	<p>市民生活部 安全安心生活課</p>

再掲	記号	要望番号	要望事項	取組状況等	反映区分	担当部課
	市	23	<p>【明野新町5丁目1-23交差点事故多発のため「一旦停止」標識の取付け】 明野柳町内会</p> <p>この交差点は、東病院の裏手の道路で救急車やパトカーもよく通る道路になり、地元の人以外の人も多く利用する道路のため左右確認不足のため出合い頭の事故が発生しやすくなります。今年に入って2件の大きな事故がありました。「一旦停止」の標識を設置してほしいと町民から強い要望が出されました。</p>	<p>【ミーティング開催時回答】 当該交差点の一時停止標識については、平成30年度も継続して北海道公安委員会に要望しております。一時停止などの規制標識設置は限られた財源の中で設置しており、早期の設置については厳しい状況と伺っております。 国や道に対しても交通安全施設整備に係る財源の確保や他市とも連携をしながら、全道市長会を通じて北海道に要望しております。 また、市として可能な安全対策として、町内会と協議し、車両に対する注意喚起看板の設置をいたしたいと考えております。</p> <p>【平成31年3月末時点回答】 <u>平成31年3月13日に苫小牧警察署へ要望いたしました。</u> <u>町内会と協議し、新年度に注意喚起看板を設置いたします。</u></p>	<p>B</p> <p>B</p>	<p>市民生活部 安全安心生活課</p>

再掲	記号	要望番号	要望事項	取組状況等	反映区分	担当部課
	市	24	<p>【明野南通り明野元町2丁目セイコーマート前の信号機改善について】 新開明野元町町内会</p> <p>当町内会の継続要望です。現在の押しボタン式から感知式・併せて36号線信号機と連動したものに改善することを要望します。</p> <p>昨年8月に町内会が実施した出退勤時間の通行量調査では、1時間当たりそれぞれ1760台と多く、現実に多くの事故が発生しています。今や地域住民の悲願となっている中、座して待つしかないのか、他に手立てがあるのか、現在の進捗状況及び今後の見通し(難易度)を含めご回答頂きたい。</p>	<p>【ミーティング開催時回答】 御指摘の箇所につきましては、平成30年度、重点箇所として北海道公安委員会に要望をしております。 見解としては「道内の信号機設置状況は年間数基と非常に厳しい財政状況であり、既存の手押し信号機を感知式に変更するには、新たな信号機の設置が必要となることから、実現の可能性は非常に低いであろう。また、36号線信号機との連動についても、通信ケーブルや電柱の設置、基盤交換などの附設工事が必要となることから、早期の実現は厳しい状況である。」とのことです。 市として、そのような状況改善を目指し、国や道に対して交通安全施設整備に係る財源確保を重点要望として、また他自治体とも連携し全道市長会を通じて要望を行っております。 今後も、地域と連携を図りながら安全確保のために、より可能性のある信号機の改良について苫小牧警察署と協議を続けるとともに、要望を継続してまいりますので、御理解をお願いいたします。</p> <p>【平成31年3月末時点回答】 <u>平成31年3月13日に苫小牧警察署を介し北海道公安委員会へ要望いたしました。</u></p>	<p>B</p> <p>B</p>	<p>市民生活部 安全安心生活課</p>

再掲	記号	要望番号	要望事項	取組状況等	反映区分	担当部課
	市	25	<p>【道々上厚真線・国道36号線、234号線に防犯カメラを(継続・一部削除)】 沼ノ端中央町内会</p> <p>年々交通量の増加や貨物車輛の大型化により益々交通事故の危険が高まってきている。また、夜間、爆音とかなりのスピードを出して運転している様子も時々見受けられる。事故予防やマナー改善のためにも、主要な場所に防犯カメラの設置をお願いしたい。</p>	<p>御指摘の箇所のカメラの設置につきまして、道路管理者であります室蘭開発建設部と室蘭建設管理部に再度、確認いたしましたところ、道路への監視カメラ設置については現在、土砂災害や落石等の危険性がある箇所への設置を進めており、スピード抑止や事故防止を目的としたカメラ設置は難しいとの回答を頂いております。</p> <p>速度違反や悪質運転の対応につきましては警察の管轄となりますので、信号機や規制標識の設置と同様に早期の設置は非常に厳しい状況が想定されますが、速度取締り装置(オービス)等の設置を公安委員会へ要望してまいりたいと考えております。</p> <p>併せて苫小牧警察署に対しましても該当地域への速度取締りやパトロールの強化を要請してまいります。</p> <p>また、市といたしましても、交通マナーの啓発や注意喚起に向けた取組を進めてまいります。</p>	B	市民生活部 安全安心生活課

再掲	記号	要望番号	要望事項	取組状況等	反映区分	担当部課
	市	26	<p>【道路標識の新規設置について(継続)】 沼ノ端中央町内会</p> <p>沼ノ端駅前通りを中心とした3～4丁目に経年による損傷・色あせの正規でない制限速度標識が12箇所ある。調査の上早急に改善をして欲しい。</p>	<p>【ミーティング開催時回答】 沼ノ端駅前通りを始め、市内各所に設置されております速度規制標識については北海道公安委員会が設置しており、設置されている標識の経年劣化による更新につきましても、公安委員会への要望項目となっております。</p> <p>昨年度、要望を頂き現地を確認し、損傷、色あせについては、苫小牧警察署へ伝え改善の要望をしておりますが、「早急な対応は難しい」とのことから、町内会と協議し、駅前通り周辺に車両に対する注意喚起看板を4枚設置することで対応を図らせていただきました。今後も、公安委員会に対し要望を継続してまいります。また、更新されるまでの間の対応について警察と協議を行い、規制がなされている区間の規制速度等を明記した注意喚起看板の設置許可を得ましたので、設置箇所について町内会と協議を行い対応を図ってまいりますので、御理解をお願いいたします。</p> <p>【平成31年3月末時点回答】 <u>標識の色あせについては、継続して要望をいたしました。</u> <u>町内会と協議し、新年度に注意喚起看板を設置いたします。</u></p>	B	市民生活部 安全安心生活課
					B	

再掲	記号	要望 番号	要 望 事 項	取 組 状 況 等	反映 区分	担 当 部 課
	市	27	<p>【地域防犯対策としての監視カメラ設置について(新規)】 ウトナイ町内会</p> <p>市内においても不審者出没による児童・生徒へ声をかける事象などが後を絶たず、地域の保護者も大変心配しているという声が多く寄せられており、児童・生徒が多い地域としては看過できない状況にあります。今後も地域防犯対策の強化を進め、住みやすい環境整備が求められており、犯罪の未然防止をねらいとした抑止力向上と、万が一にも不審者等による犯罪が発生した際の早期犯人逮捕に繋がる動画の提供、さらに今後の高齢化の進展に伴う高齢者の見守りを目的とした徘徊等への対応、公園等へのイタズラ防止にも繋がるものであり、地域の小・中学校の通学路や公園などを中心に監視カメラの設置を求めます。</p>	<p>防犯カメラの設置につきましては、平成31年度までの5か年計画で設置を進めておりますが、平成32年度までの次期5か年計画を設置する中で、通学路や不特定の人が集まる公園など適切な場所への設置について、関係部局と連携し検討してまいりたいと考えております。</p>	B	市民生活部 安全安心生活課

再掲	記号	要望番号	要望事項	取組状況等	反映区分	担当部課
	市	28	<p>【地域の交通安全対策について(継続)】 ウトナイ町内会</p> <p>ウトナイ地区は、平成27年に小学生の交通死亡事故が発生し、昨年は大型バスと自動車の接触事故などもあり、交通事故が後を絶たない状況にあります。 これまでも地域の交通安全対策として、様々な場面で、要望してきたところであり、特に信号機の設置については、ウトナイ中学校の開校に間に合うよう、市長ならびに苫小牧警察へも要望書を提出してきたところであり、通学路も含めた地域の交通安全対策として、信号機の設置および国道へのガードパイプ等の設置を求めます。</p>	<p>【ミーティング開催時回答】 御指摘の箇所の信号機については、平成30年度も北海道公安委員会に要望しております。 道内における信号機の設置件数は年間数基と非常に厳しい状況ではありますが、通学路の安全対策として、信号機設置に向け、今後も、公安委員会に対し要望を継続するとともに、交通安全施設整備に対する財源の確保を国や道に対する重点要望として、また他市とも連携しながら全道市長会を通じて北海道に要望しております。 また、国道へのガードパイプ等の設置につきましては、室蘭開発建設部苫小牧道路事務所から、「現在、交通事故の状況を勘案しつつ、沼ノ端跨線橋から市道明野南通りまでの区間における曲線部分への設置に向けて現地調査含めて検討しております。 具体的な設置範囲については、検討中ではありますが、今年度中に設置ができるように進めております」と伺っております。</p> <p>【平成31年3月末時点回答】 ガードパイプについては、平成31年1月に国道234号の明野南通りの交差点から東側歩道に約260メートル設置されました。</p>	B	市民生活部 安全安心生活課
	市	29	<p>【ウトナイ小学校周辺へのゾーン30の設定について(継続)】 ウトナイ町内会</p> <p>ウトナイ小学校付近は、ガードパイプやハンプが設置されるなど、通学路の安全対策が行われている状況にありますが、さらなる安全対策として、ゾーン30(時速30Km/hに制限)の設定を求めます。</p>	<p>【ミーティング開催時回答】 御指摘のウトナイ小学校周辺のゾーン30の設置について、苫小牧警察署へ確認をいたしましたところ「平成30年度内に設置することが決定し、現在、公安委員会において工事日程等の検討を進めている状況であり決定次第、該当地域にて住民説明会を実施する。」とのことでした。 今後、日程等が分かり次第、町内会へ御連絡をさせていただきますので、もうしばらくお待ちいただきます。</p> <p>【平成31年3月末時点回答】 ゾーン30については、平成30年12月11日より設置されました。</p>	A	市民生活部 安全安心生活課

再掲	記号	要望番号	要望事項	取組状況等	反映区分	担当部課
	市	30	<p>【路上防犯カメラの設置】 日新町町内会</p> <p>町内会区域では、不審者による、子どもや女性への被害を心配しています。 警察機関などのパトロール強化も同時にお願いしているが、特に、集合住宅が多いことから、死角が犯罪を誘発することを警戒しており、過去にもそのような事案が発生をしています。 モデル地区として、防犯カメラ設置を要望いたします。</p>	<p>防犯カメラの設置につきましては、平成31年度までの5か年計画で設置を進めておりますが、平成32年度からの次期5か年計画を設置する中で、公園、通学路や道路等への設置について、具体的な設置場所も含め関係部局と連携し検討してまいりたいと考えております。</p>	B	市民生活部 安全安心生活課
	市	31	<p>【北光町3丁目6－7間・南北道路の安全対策強化について】 北光町町内会</p> <p>3丁目6－7間・南北道路(小学生の通学路)の安全対策のひとつとして、補助標識「通学路」が取り付けられました。 2か所のうち南側の標識が電柱と重なり、運転者が確認しづらいように思われます。道路側に少しでも張り出すように工夫できないかご検討下さい。</p>	<p>御指摘の通学路看板ですが、南側から進入してくる車両に対して通学路であることを認識をさせるため、地域からの要望を受け設置したものでございます。 道路への張り出しについては、通行車両の支障とならないよう路側帯に設置し、その際に運転手の死角とならず、目視できることを確認した上で設置をしておりますので、御理解をお願いいたします。</p>	A	市民生活部 安全安心生活課

再掲	記号	要望番号	要望事項	取組状況等	反映区分	担当部課
	市	32	<p>【北光町2丁目、既設住宅街－新設住宅街間南北道路の安全対策について】 北光町町内会</p> <p>北光町2丁目の既設住宅街と新設住宅街の間の南北道路において、車両の接触事故が頻発しています。事故後注意喚起看板が設置されましたが、その後も発生しています。</p> <p>交差路角の家屋にも被害が生じています。防止策は「一時停止」標識の取付けが最適と思われます。取付けをご検討下さい。</p> <p>また、「一時停止」標識が片側のみのところがあります。もう片方に同標識の取付けをご検討下さい。</p>	<p>【ミーティング開催時回答】 当該交差点の規制標識については、平成30年度も継続して北海道公安委員会に要望しております。規制標識等については、厳しい財政状況の中で設置しており、早期の設置については厳しい状況と伺っております。</p> <p>市といたしましても、国や道に対して交通安全施設整備に係る財源の確保や他市とも連携をしながら、全道市長会を通じて北海道に要望しております。</p> <p>今後も、今回要望のありました一時停止が片側の箇所も併せて要望を継続してまいります。</p> <p>また、市として対応可能な安全対策として、町内会と協議し、注意喚起看板の設置をいたしたいと考えております。</p> <p>【平成31年3月末時点回答】 <u>平成31年3月13日に苫小牧警察署を介し北海道公安委員会へ要望いたしました。</u></p>	B	市民生活部 安全安心生活課
					B	

再掲	記号	要望番号	要望事項	取組状況等	反映区分	担当部課
	市	33	<p>【北光町2丁目宅地造成地域全体の道路安全対策について】 北光町町内会</p> <p>北光町2丁目の民間宅地造成(計画220数戸)は、現在、208戸が入居。さらに、隣接地に60数戸の造成が進み、入居される人が出始めました。 居住地内の道路安全対策は、造成とともに進められてきましたが、既設道路等とつながる部分での安全対策が必要になっています。 「一時停止」、「徐行」標識の設置、交差路の注意喚起看板取付け、スピードダウン看板取付け等ご検討下さい。</p>	<p>【ミーティング開催時回答】 宅地造成に伴う新たな交差点への規制標識については、周辺環境の変化を確認するとともに、町内会の要望を伺いながら、北海道公安委員会へ要望してまいりたいと考えております。 規制標識等については、厳しい財政状況の中で設置されており、早期の設置については厳しい状況と伺っております。 市といたしましても、国や道に対して交通安全施設整備に係る財源の確保や他市とも連携をしながら、全道市長会を通じて北海道に要望しております。 また、市として対応可能な安全対策として、町内会と協議し、注意喚起看板の設置やドット線等については警察、関係部局と協議し検討してまいります。</p> <p>【平成31年3月末時点回答】 <u>注意喚起看板については、町内会と協議し、平成30年11月に2か所設置をいたしました。</u> <u>ドット線などについては、関係部と継続協議してまいります。</u></p>	B	市民生活部 安全安心生活課
					B	